

公益社団法人愛知県診療放射線技師会

令和元年度第**3**回理事会議事録

日 時：令和元年**6**月**11**日（火）**18:00～19:30**

場 所：公益社団法人愛知県診療放射線技師会研修室

出席理事：中村勝、鈴木正広、水口仁

杉本政司、鈴木誠治、清水郁男、柘植達矢、阿知波正剛

阿部真治、荒武利男、大橋洋一、笠井治昌、片岡由美、川口範洋、栗山忠見

後藤賢一、小林香緒利、竹島克也、西川彰人、西田達史、東出了、廣瀬保次郎

森章司、安井真由美、安陵英吉

出席監事：佐野幹夫、河合恭嗣

出席会員：近藤裕二

以上出席：理事**25**名、監事**2**名、会員**1**名

議長：中村勝

司会：鈴木正広

議事録作成人：阿知波正剛

議題

1. 公益社団法人日本診療放射線技師会について
2. 公益社団法人愛知県診療放射線技師会について
3. その他

議題**1**. 公益社団法人日本診療放射線技師会（**JART**）について

中村会長：令和元年度第**1**回全国地域連絡協議会（全国会長会議）が**6**月**2**日に開催された。医療放射線安全管理責任者について資料の通りであるが、**JART**としてガイドラインを提示するとともに、「放射線安全管理責任者養成講習会（仮称）」を**10**月**13**日（日）**14**日（月祝）に開催予定である。医療被ばく低減施設認定の現状について資料の通り。診療放射線技師学校養成所カリキュラム等改善検討会報告は資料の通りであるが、**101**単位もしくは**102**単位で協議中である。統一講習会について、当県会員の受講率は**49.3**%であり、受講を促進したい。都道府県における養成校設立の動き、医療機器の保守点検指針の作成

等に関する研究事業について資料の通り。災害支援認定診療放射線技師制度・分科会について資料の通りであるが、今年度中に講習会、認定試験を実施予定である。災害における会員被害調査および義援金取扱いについて、規程により実施する。医師の働き方改革を目的としたさらなるタスク・シフティングに向けた提案として、現行法令等に準じて可能なタスクシフト、現行法令等の範囲拡大（解釈）で可能であると考えられるタスクシフト、新たに法改正の必要があると考えられるタスクシフト、抜本的タスクシフトについて資料の通り提案を検討している。他に意見があれば申し出て欲しい。業務執行理事出張内規について資料の通り。第 35 回日本診療放射線技師学術大会（埼玉県）の参加登録促進をお願いする。

以上の件について、討議を行った。

杉本常務理事：統一講習会について、現大学院生も対象になるが、次年度以降の入職となり、その対応は如何か。

中村会長：基本的に次年度以降は、**JART** 本部での開催予定である。

西田理事：医師の働き方改革を目的としたタスク・シフティングに向けた提案について、法改正が必要なタスクについては厚生労働省と協議されているか。

中村会長：具体的な提案、協議はこれからである。

小林理事：救急診療などで不慣れな医師に対して、具体的な撮影オーダの相談は如何か。

佐野監事：正当性の問題もあり、提案や文言に工夫が必要と思われる。

中村会長：現在でも多くの病院が対応していると思われる。

小林理事：明文化されることが望ましいと考える。

柘植常務理事：範囲拡大（解釈）で可能であると考えられるタスクシフトは、厚生労働省局長通知等で可能になるということか。

中村会長：案件ごとに審議が必要となる。

鈴木常務理事：保守点検について、ガイドラインに沿って実施するべきか。

中村会長：今後、保健所等の立ち入り検査はこのガイドラインに則り指導されると思われる。

以上の件について他に意見はなく、了承された。

議題 2. 公益社団法人 愛知県診療放射線技師会について

(1) 各部の構成について

中村会長：各部の構成員案を示す。承認をお願いする。早急に部会を開催し、事業計画案に則り担当事業を推進するようお願いする。

以上の件について、討議を行った。

西田理事：部員について、各地区で均等に選出するべきではないか。

中村会長：地区毎の定数は決まっていないが、今後検討する。

他に意見、異議はなく、承認された。

(2) 今年度事業について

中村会長：ホームページの刷新を進める。PCおよびスマホ対応、暗号化、更新頻度等の改善を図る。業者からの提案を基に、広報部を中心に担当者を決めて、対応をお願いする。新春セミナーについて、昨年度までの共催企業から辞退の申し出があった。今年度は、シーメンスヘルスケア株式会社と調整中である。承認をお願いする。

以上の件について異議はなく、承認された。

(3) 顧問委嘱について

中村会長：近藤裕二前会長に顧問を委嘱し、本会活動にご助言をいただきたい。承認をお願いする。

以上の件について異議はなく、承認された。

(4) その他

中村会長：常務理事、理事のメーリングリストを作成し活用したい。メールアドレスの変更、追加があれば連絡をお願いする。

マンモグラフィ講習会を開催予定である。ホームページに案内を掲載するが、周知をお願いする。

以上の件について異議はなく、承認された。

(5) 各部会等報告

総務部

阿知波常務理事：会員動向を報告する。新入会 **54** 名、再入会 **3** 名、転出 **7** 名、退会 **1** 名、令和元年 **6** 月 **11** 日現在、会員数 **2,070** 名である。地区別会員数、年齢別会員数、男女比、会費納入率は資料の通りである。新入会員について、承認をお願い

いする。

以上の件について異議はなく、承認された。

広報部

柘植常務理事：ホームページの更新を早急に進める。尾西地区医療放射線展を**9月1日**（日）に一宮スポーツ文化センターで開催予定である。西三地区医療放射線展を**10月20日**（日）に刈谷市総合文化センターで開催予定である。県民公開講座を**11月4日**（月祝）に名古屋市立大学病院で開催予定である。

以上の件について異議はなく、了承された。

学術部

杉本常務理事：**2019年度第1回**研修会を**5月11日**（土）に名古屋第二赤十字病院**3**病棟**1**階研修ホールで開催した。参加者は**82**名（会員**74**名、非会員**8**名）であった。第**22**回愛放技さつきセミナーを第**54**回愛知県診療放射線技師会定時総会終了後の**5月26日**（日）に名古屋市立大学病院中央診療棟**3**階大ホールで開催した。参加者は、**111**名（会員**104**名、非会員**7**名）であった。第**35**回ANTsを**6月27日**（木）**19**時から開催予定である。内容は「核医学検査の収集・処理の基礎」として富士フイルム富山化学株式会社の石川寧氏に依頼した。第**36**回ANTsは**8月29日**（木）**19**時から開催予定である。担当は日本メジフィジックス株式会社で、内容は現在検討中である。第**24**回寺子屋研修会を「乳腺ハンズオンセミナー」として開催予定で、日程は現在調整中である。

以上の件について異議はなく、了承された。

組織調査部

鈴木常務理事：第**19**回サマーセミナーを**8月17日**（土）に電気文化会館で開催予定である。

以上の件について異議はなく、了承された。

Cherishの会（女性委員会）

安井理事：第**1**回「Cherishの会」を**6月23日**（日）に名古屋市立大学病院中央診療棟**4**階第一会議室で開催予定である。託児場所は、本会研修室を用意している。

第2回は12月に開催予定である。

以上の件について異議はなく、了承された。

(6) 日本診療放射線技師会主催教育活動報告

鈴木副会長：業務拡大に伴う統一講習会について、今年度が最後の地方開催予定である。

受講促進をお願いする。

以上の件について異議はなく、了承された。

議題3. その他

特になし

議長が諮ったところ他に発言はなく、議事の終了を宣し、令和元年度第3回理事会を閉会した。